




特定非営利活動法人 **ダイバーシティ工房** 

令和4年度 WAM助成シンポジウム  
「地域の学び舎プラットフォーム」のコミュニティ拠点型アウトリーチについて



# もくじ

---

- ①自己紹介・法人紹介、WAM助成との関わり
- ②事業説明：地域の学び舎プラットのなかみ
- ③プラットで起きた様々な変化
- ④さいごに



# 法人紹介・自己紹介

---



# 自己紹介

佐藤 佑紀（さとう ゆうき） アウトリーチ事業部マネージャー  
宮城県仙台市生まれ

- 「校内に居場所のない子の拠り所になりたい」という思いで、  
2014年から2019年まで公立中学校教諭として宮城県で2校勤務。
- 校内で多種多様な特性・課題を抱えた子どもと家庭に出会う中で、  
集団教育に重きが置かれる学校教育体制の限界を感じ、転職。
- 2020年よりNPO法人ダイバーシティ工房に入職。  
放課後等デイサービスの指導員、無料LINE相談「むすびめ」運営責任  
者等を経て、現職。



# 活動地域・千葉県市川市と周辺地域



## 千葉県市川市

人口：492,467人(県内第4位)

隣接自治体：船橋市、松戸市、浦安市、鎌ヶ谷市、  
東京都江戸川区

特産物：梨(全国トップクラス)

鉄道：JR総武線・京葉線、京成本線、  
都営地下鉄新宿線



# 活動地域・千葉県市川市と周辺地域



## 市川の特徴① 東京の隣接自治体

- ↳ベッドタウンとして、東京への通勤・通学
- ↳30代～40代の共働き子育て核家族が多い

## 市川の特徴② 北部・中部・南部で変わる景色

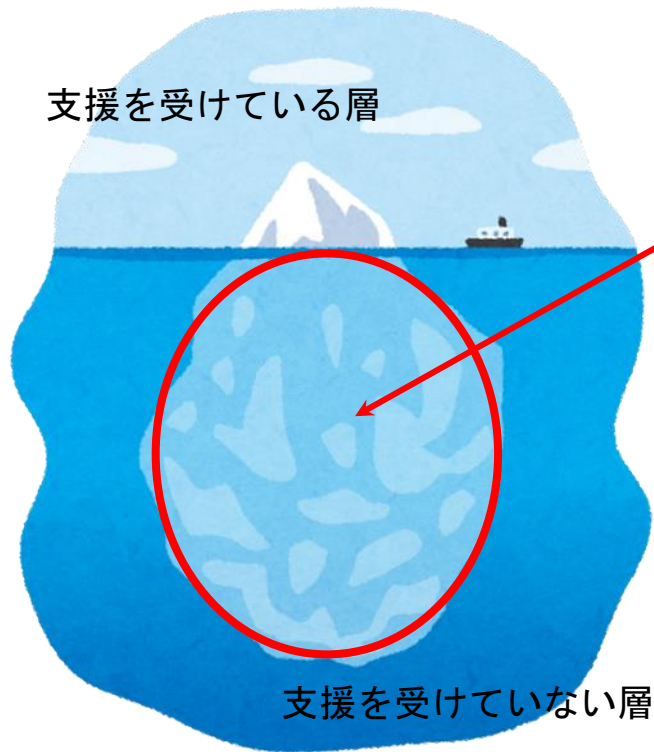
- ↳北部（大野・柏井・大町など）  
...梨農園が広がる、のどかな地域
- ↳中部（真間・菅野・八幡など）  
...明治以来のお屋敷街、JR駅周辺が著しい発展
- ↳南部（行徳・妙典・塩浜など）  
...新興住宅地・工業地帯、通勤族や外国籍

## 市川の特徴③ 充実した児童精神医療



# 社会資源につながりづらい子どもたち

支援を受けている層



支援を受けていない層

## 家族を頼れない

(ひとり親、多子世帯、被虐待・性被害、経済的困窮、ヤングケアラー、etc)

## 学校を頼れない

(教員の多忙さ、福祉的専門性・理解度の低さ、いじめ、etc)

## 発達課題を抱えている

(発達特性、障がい、精神疾患、グレーゾーン、etc)

## 社会的マイノリティである

(外国ルーツ、セクシュアルマイノリティ、etc)

→ 制度がカバーしづらい諸課題を抱える

→ 社会資源とつながりづらい状態が生まれる

→ 将来的な困窮リスクが高まってゆく



# 法人のあゆみ・組織図



## 特定非営利活動法人ダイバーシティ工房

(代表理事：不破牧子)

**ビジョン**：全ての家庭が安心して暮らせる社会

**ミッション**：

子どもと家族の成長に合わせた暮らしやすい環境を創る

**バリュー**：自ら違和感・暮らしづらさを見つけて行動します

- 1976...現代表の父が前身の学習塾「自在塾」設立
- 2010...現代表が「自在塾」を引き継ぐ
- 2012...法人設立
  - スタジオplus+国府台教室
- 2013...スタジオplus+市川駅前教室
- 2014...スタジオplus+市川中央教室
- 2016...スタジオplus+瑞江教室
  - スタジオplus+本八幡教室
- 2017...地域の学び舎プラット
- 2018...にじいろおうちえん
- 2019...そらいろおうちえん
  - スタジオplus+船橋教室
- 2020...自立援助ホームLe Port
  - 無料SNS相談むすびめ
  - 民間短中期シェルターLe Phare

職員数.....116名(2022.07現在)

累計受益者数...約4,000名以上

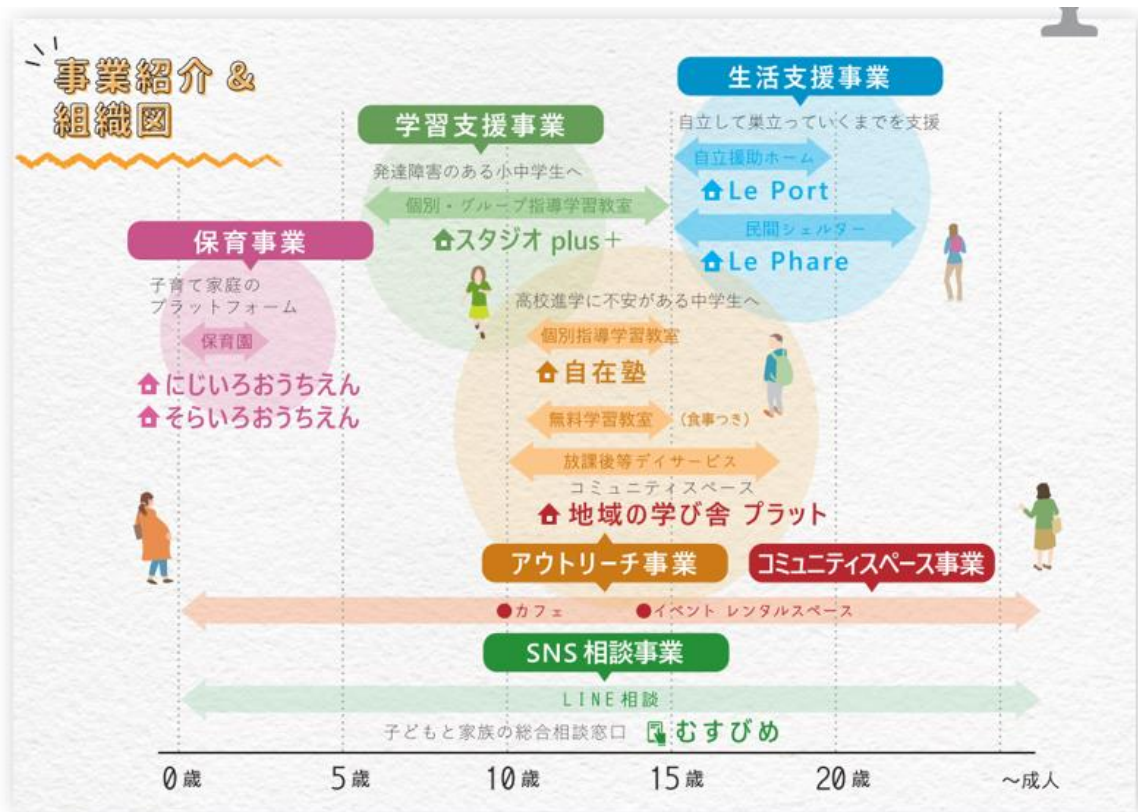
事業数.....4事業部10拠点+リモート

経常収益.....352,095,186円(2021決算)





# 「つながる」ための多様なアプローチ



# WAM助成とのかかわり



助成期間：令和2年度

事業名：子どもや社会的孤立にある人への  
コミュニティ拠点型アウトリーチ事業

活動の柱：

- ① 申し込み不要で参加できる無料学習支援事業  
↳ 無料学習教室の開催 / 定時制高校生徒への食料配布(追加)
- ② 制度化へ向けた情報発信事業  
↳ 「活動報告集」の作成(左図)
- ③ コミュニティカフェ事業  
↳ 子育て中の母親や介護家庭などを対象としたコミュニティカフェ
- ④ 地域の人々が地域の人を支える応援コミュニティづくり  
↳ 専門家を招いた活動報告会



# 地域の学び舎プラットフォームのなかみ

---



# 「地域の学び舎プラットフォーム」とは



←庭付き2階建ての都市部の一軒家を借り切った居場所スペース

- 学習教室を年間**100日以上**開催、のべ**700名以上**の利用
- コミュニティカフェ、夏祭りなどのコミュニティづくり事業を年間**70日以上**開催、のべ**300名以上**の利用
- 職員8名、インターン・ボランティア年間20名によって運営



## 問題意識 ～なぜプラットを立ち上げたのか～

---

本当に困っている子どもに出会うためには  
間口はひろく、より生活に近い場所を地域に作る必要がある

### ①参加へのハードルを下げる

- ・ 契約、申込がいらぬ
- ・ 費用がかからない
- ・ 来たいときに来られる

### ②困り感のある子ども・家庭との接点を増やす

- ・ コミュニティカフェ、レンタルスペースなどの運営
- ・ カフェオーナー制による幅広い支援の提供



# 「地域の学び舎・プラット」のコンセプト



○子ども主体の拠点運営

○地域の方々との関わりづくり

○DIY精神



# コロナ禍における学習教室の工夫



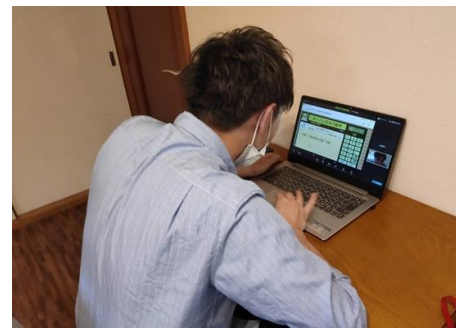
アクリル板を設置 机を離す



開催回数を増やし参加人数を分散



お茶はジャク→ペットボトルへ  
みんなで配膳→お盆へ



オンライン授業の様子



## コロナ禍でのコミュニティカフェ

---

- **2020年4月・5月、2021年1月  
オンラインサロン実施**

- 18回開催、参加者71名
- 「家族以外の人と2週間ぶりにしゃべったよ」

- **2020年6月~12月 カフェOPEN**

- 午前・午後の部、各回定員3組に規模縮小
- 法人内事業部連携で、病気のため休職中の方を受け入れ
- 育児不安や人間関係、家族関係で悩む方も参加
- 必要に応じて外部の相談支援機関につなぐ





# プラットフォームで起きた様々な変化

---



# プラットで出会った方々の声



Aさん：中3

中3になるので、塾も考えたけど、お金がかかるからなしになった。

無料学習教室による学習支援の提供

コロナ休校で、給食がなくなって野菜を食べなくなった。お母さんは揚げ物ばかり。

ボランティアスタッフお手製、野菜たっぷり食事/お弁当

プラットが生まれて初めての習い事だった。  
友だちに誘われて恐る恐る行ってみた。  
最初はすごく緊張したけど、だんだん勉強するようになって、  
分かるところも増えてきてとても嬉しかった。



# プラットで出会った方々の声

コロナ禍で家族以外と話す機会が少ないので、何でも話せるのがありがたいです。

子どもが体調不良でも参加できるので、今後も継続してほしいです。（市内30代女性）

たくさん先輩ママさんからお話を聞いて参考になりますし、不安が解消されます。

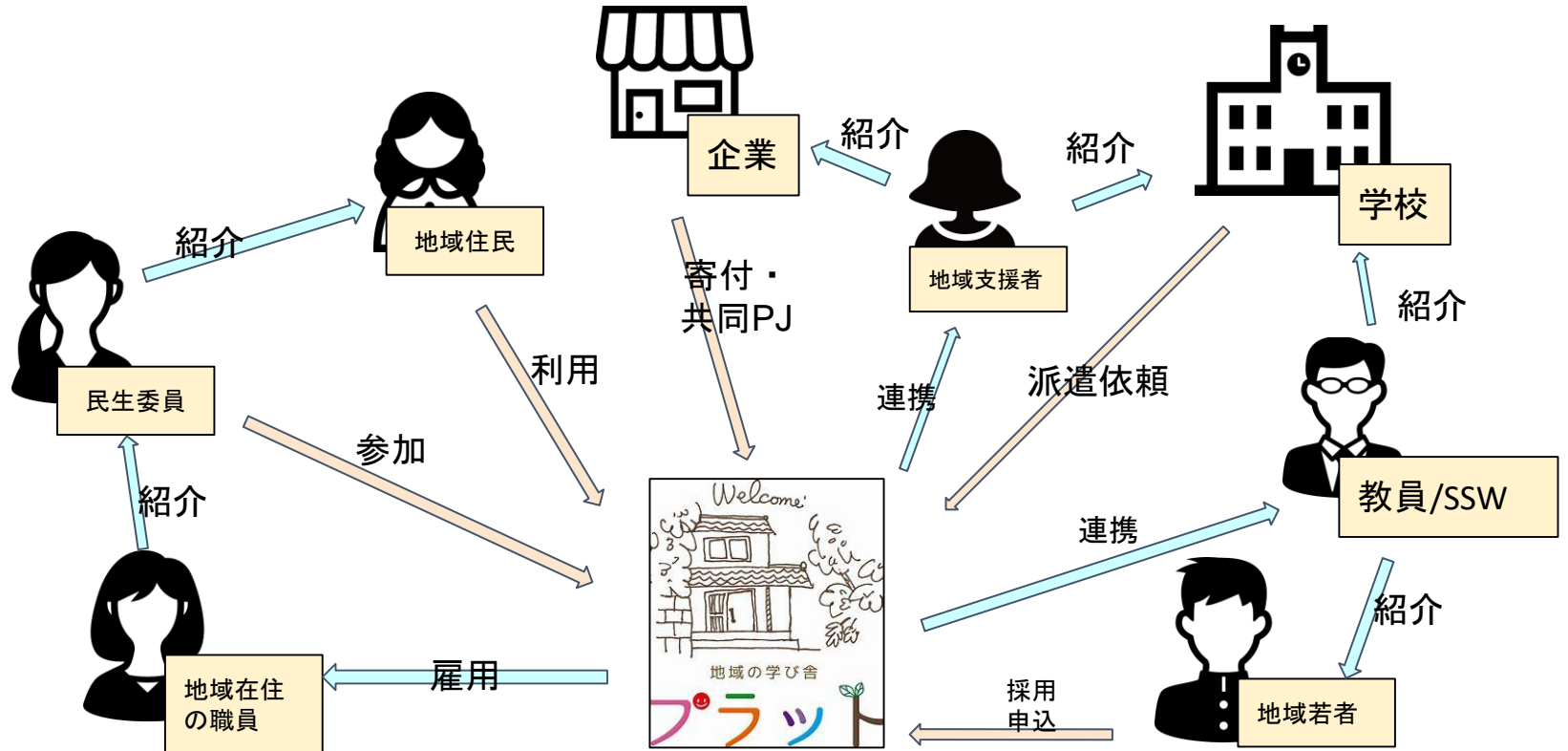
（市内20代女性）

子育ての話をしなきゃいけない支援センターみたいな堅苦しい感じとは違い、全員で子供を見る体制が自然とできているので、ごはんを味わって食べることが出来たり、子供が泣いていても気にならず気持ちが軽くなりました。

（市内30代女性）



# プラットを軸に、循環が生まれる



プラットフォームを軸に、循環が生まれる

# 産後カフェの実現



保育園立ち上げ時、「産後ドゥーラ」の方に地域の方からの紹介でヒアリングを実施

↓

同時期にコミュニティカフェを紹介、「おやこカフェ」にご参加いただく

↓

「定期的に場を開きたい」とのご要望から、産前産後カフェのオープンに



プラットを軸に、循環が生まれる

# 学校と連携した取り組みの実現



子ども食堂



教員



NPO

支援機関

行政



大学



定時制高校生徒への食支援を先生と一緒に実施したことが縁で、  
多くの機関が関わる「校内居場所カフェ」がスタート  
→大学・行政も巻き込んでいき、県で事業化



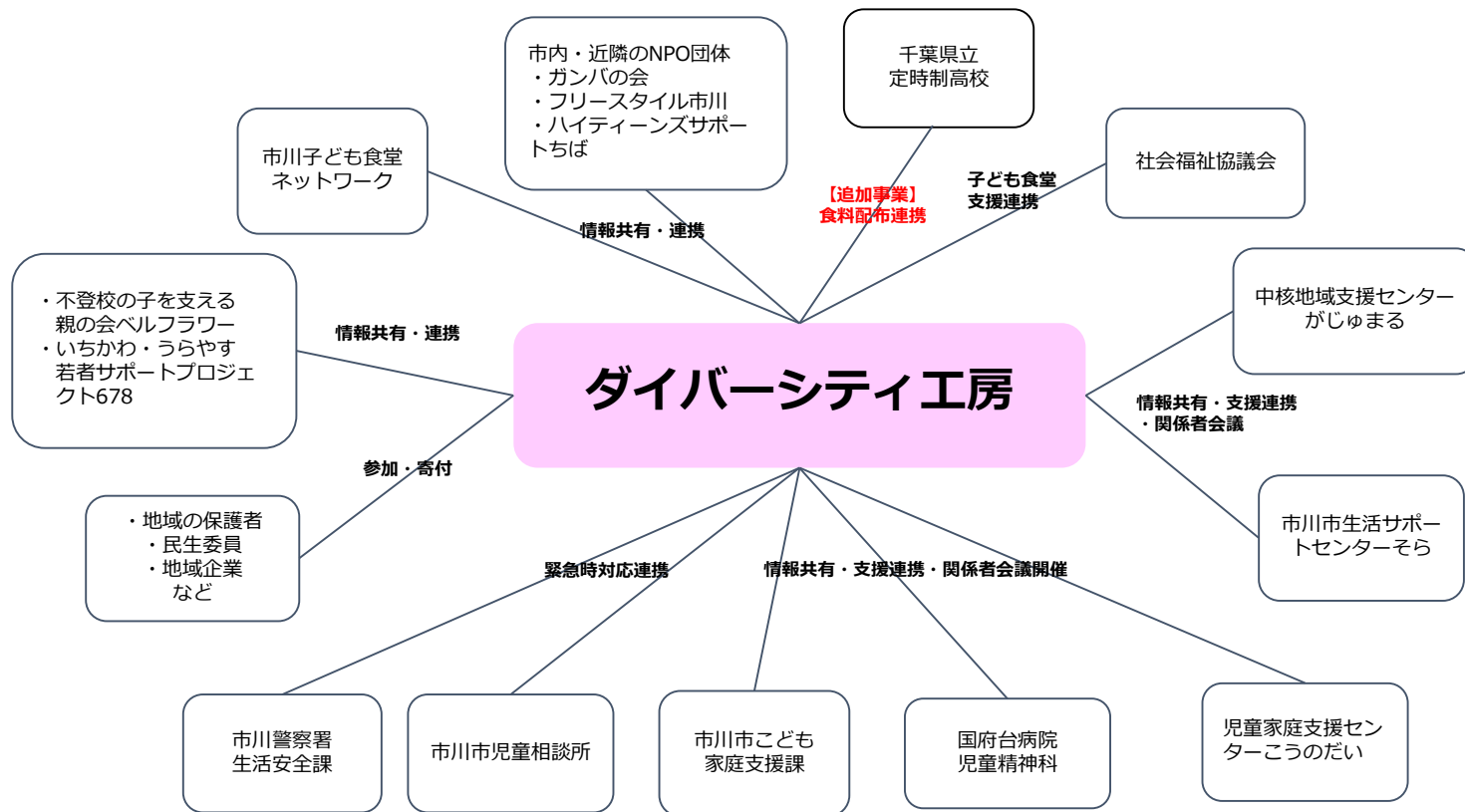
NPO

学校

地域で活動するNPOと地域で活動する教頭先生のご縁から、  
中学校における放課後学習教室のお手伝いがスタート



# 連携・協働体制



# これからの展望

## 1) 新たな出会いの場の創出

→拠点内外へのアウトリーチ機会を増やす

## 2) 財源・人材の安定した確保

→学習教室OB生のボランティア

→寄付収入の拡大を目指した広報活動

## 3) 規模の拡大

→連携先のさらなる確保、拠点の設置





さいごに

---



# ご寄付のお願い

地域の子どもに何ができる？を考える・知る連続講座 2022年9月～2023年3月開催！

千葉のはじっこ市川の子どもを取り巻く環境を学ぼう  
～貧困、虐待、その背景にあるものについて～



地域の中で10年間の連続  
子どもを取り巻く課題の  
アレジシを語ります！

詳細・お申込はこちらをクリック▶

## ご支援の方法

子どもたちのこれからを、  
あなたの寄付がささえます。

孤育て、貧困、不登校、発達障害。

どんな子どもたちも、社会の隙間から落ちることがないように。

公的な制度だけでは足りない事業を手作りし続けていくために、皆さまからのご寄付が必要です。

### あなたのご寄付でできること

#### 毎月のご寄付で支える「マンスリーサポーター」

毎月1,000円（1日約33円）からの継続的なご寄付で子どもたちを支える方法です。

1人でも多くの子どもたちに学びの機会や生きやすい居場所を届けるために、私達と一緒に手づくりの事業を支えてくれる「マンスリーサポーター」を募集しています。

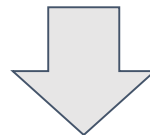
#### ●クレジットカードでのご寄付

口座振替より集金代行会社の手数料が低く、より多くの資金を子どもたちのための活動に活用することができます。ぜひクレジットカードをご利用ください。ご利用可能なクレジットカードは以下の通りです。



マンスリーサポーターに申し込む▶

寄付ページURL



# 一緒に働く仲間を募集しています！

～採用活動中～

個別児童指導員 / 自立援助ホーム職員 /  
経理・財務スタッフ / 採用事務 /  
オープンポジションなど

詳しくは採用HPから



## 目の前の人の、暮らしを豊かに

ダイバーシティ工房は、「なにかあったとき、ふと相談しよう」と思える場所を、学習教室・カフェ・コミュニティスペース、保育園など目の前の人の暮らしに合わせてつくる千葉県市川市のNPO法人です。  
ないものは、自分たちでつくる。「ほしい」「やりたい」が自分の役割をつくります。



# 10/1に千葉県市川市で勉強会をやります

主催：NPO法人ダイバーシティ工房  
共催：NPO法人フリースタイル工房

## ユニバーサル就労勉強会

参加費 無料 | 定員 20名 | 要申込

ユニバーサル就労という取り組みをご存知ですか？  
働きたい気持ちがあっても、心身の不調や長期ブランクなどでさまざまな理由から就労に困難を抱えている人達が多くいます。ユニバーサル就労は、働きづらさを抱える人が必要な支援を得て働ける環境を整備するとともに「ユニバーサルな職場環境」を目指して取り組みます。企業にとっては長期的なマッチングを促せるほか、画にとっても働きやすい、働きがいのある職場環境をつくることにつながります。人材確保・人材育成の手段としても有効なものです。今回の勉強会では、ユニバーサル就労とは何か、基本的な考え方や実際の事例から学ぶことができます。新しい雇用の形を一緒に考えませんか？

**日時** 令和4年 10月1日(土) 13:00-15:00

**場所** KeiyoGAS てらす 千葉県市川市南八幡3-14-1 JR本八幡駅南口より徒歩3分

**講師** 第1部 基調講演 「ユニバーサル就労とは？」 鈴木 由美氏  
第2部 パネルディスカッション (事例紹介 / 質疑応答) 「多様な背景を持つ人材をどのように活用するか」 小林 園子氏 / 城谷 直孝氏

**お問い合わせ** NPO法人ダイバーシティ工房 (担当：松村、久野)

**申込方法** 名のQRコードよりお申込みください。

千葉県市川市市川 1-9-1 AKIOビル4F ☎ support@diversitykobo.org

ユニバーサル就労勉強会  
令和4年 10月1日(土) 13:00-15:00

お申込はこちらから  
参加費無料 / 定員 20名

**プログラム**

第1部 基調講演  
13:05頃～  
「ユニバーサル就労とは？」  
ユニバーサル就労の基本となる考え方のほか、企業で導入をする際の具体的な事例についてもお話しいただきます。

講師プロフィール  
鈴木 由美 (すずき ゆみ) 氏  
NPO法人ユニバーサル就労ネットワーク 事務局長 / 社会福祉士

第2部 パネルディスカッション (事例紹介)  
13:50頃～  
「多様な背景を持つ人材をどのように活用するか」  
「働きたいけれどブランクがある」「ハードルが高い」一般的な就労がすでにできなくても、働きたい気持ちがある方はたくさんいます。そんな方々を支援するために、実際の職場で行っている事例をもとに、ユニバーサル就労の具体的な実践に向けて考えます。

パネリスト  
小林 園子 (こばやし そのこ) 氏 企業結合 Weneed 代表理事 / 作業療法士 (OT) / 社会福祉士  
城谷 直孝 (しろたに なおたか) 氏 産業カウンセラー / キャリア・コンサルタント / NPO法人フリースタイル工房理事

主催・お問い合わせ  
NPO法人ダイバーシティ工房 (担当：松村、久野)

千葉県市川市市川 1-9-1 AKIOビル4F ☎ support@diversitykobo.org

10/1(土) 13:00-15:00  
「ユニバーサル就労勉強会」  
@KeiyoGAS てらす  
(JR本八幡駅 徒歩3分)

お申込はこちらから  
↓



ご清聴ありがとうございました

---

